

(様式1)

いずれかに○をしてください。(発注者記入)

(申込者記入)

(正)

平成 年 月 日

平成 年 月 日

昼夜区分 昼・夜

副 申 書 新規・継続

建設発生土担当課長  
印

必ず必要です。  
提出時に再度確認ください。

### 建設発生土搬入申込書

副申番号 ○○-○○-○○-○○-○○

発注局コード

課・所コード

中継所コード

横浜港埠頭株式会社 様

工事監督主管課・所長

例① ○○局○○○課長

例② ○○区○○土木事務所長

印

大黒ふ頭又は幸浦

次の建設発生土については、「建設発生土受入手続」の基準等に適合している  
ものであり、 中継所を搬入場所として指定したく副申します。

事業名 南本牧

工事名称			
施工場所	横浜市	区	町
一件の工事で発生する土砂の総土量を記入します。	電話番号	半期内に搬入する土砂の合計土量を記入します。	
元請会社名			
搬入期間	平成 年 月 日	～	平成 年 月 日
工事発生総土量(ほぐし)	m <sup>3</sup>	上期又は下期の副申土量(ほぐし) [事業別、中継所別]	m <sup>3</sup>
今回申込土量(ほぐし)	m <sup>3</sup>	土 質	粘性土 砂質土 礫質土 その他
土壌汚染対策法に規定する「要措置区域等」の指定(今後指定を含む) <input type="checkbox"/> あり ・ <input type="checkbox"/> なし (どちらかを選択し○をつけてください)			

※ 訂正した場合は、訂正印(建設発生土)

○は必ず必要です。  
受付の条件ですので確認ください。

左記の副申書工事について、次のとおり建設発生土の搬入を申し込みます。

整理番号			
申 込 業 者 名 (元請会社)	郵便番号	□□□□ - □□□□	
	住 所 フリガナ 会社名	共同企業体の場合は、JV名と代表会社、代表者名を記入してください。	
	代表者名	代表者印を押印してください。 (社印(口印)は必要ありません。)	
	電話番号	( ) -	
	現場代理人 氏 名		
	電話番号	( ) -	
建設発生土搬入 整理券枚数	2 t 券	枚	当社使用欄
	4 t 券	枚	
	10 t 券	枚	
登録するダンプ台数	台	1日搬入予定土量	m <sup>3</sup>
必要搬入車証枚数	枚		

2回目以降、継続で申込む場合に記入します。

印

※1 青線枠内を記入してください。券種に限らずどのダンプでも使用できます。

※2 継続申し込みの場合は、前回発券時にお渡しした「建設発生土搬入申込書(確認書)」に記載してある整理番号を記入し、確認書も持参してください。

※3 登録するダンプトラックは、使用することが確実な車両に限定してください。

※4 アームロール車や車検証に「土砂等禁止」と記載のある車両は登録できません。